

# 高知県の地震

## 目 次

高知県の地震活動	
震央分布図及び断面図	1
地震概況	1
高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度	2
高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図	2
地震一口メモ	
津波情報に活用する観測地点の変更について	3

※「高知県の地震」は月1回発行するもので、高知県及びその周辺の地震活動状況をお知らせすると共に、適宜、社会的に関心の高い地震について解説します。また、「地震一口メモ」で地震防災知識等の普及に努め、皆様のお役に立つことを目的としています。

※この資料の震源要素及び震度データは、再調査された後に修正されることがあります。

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

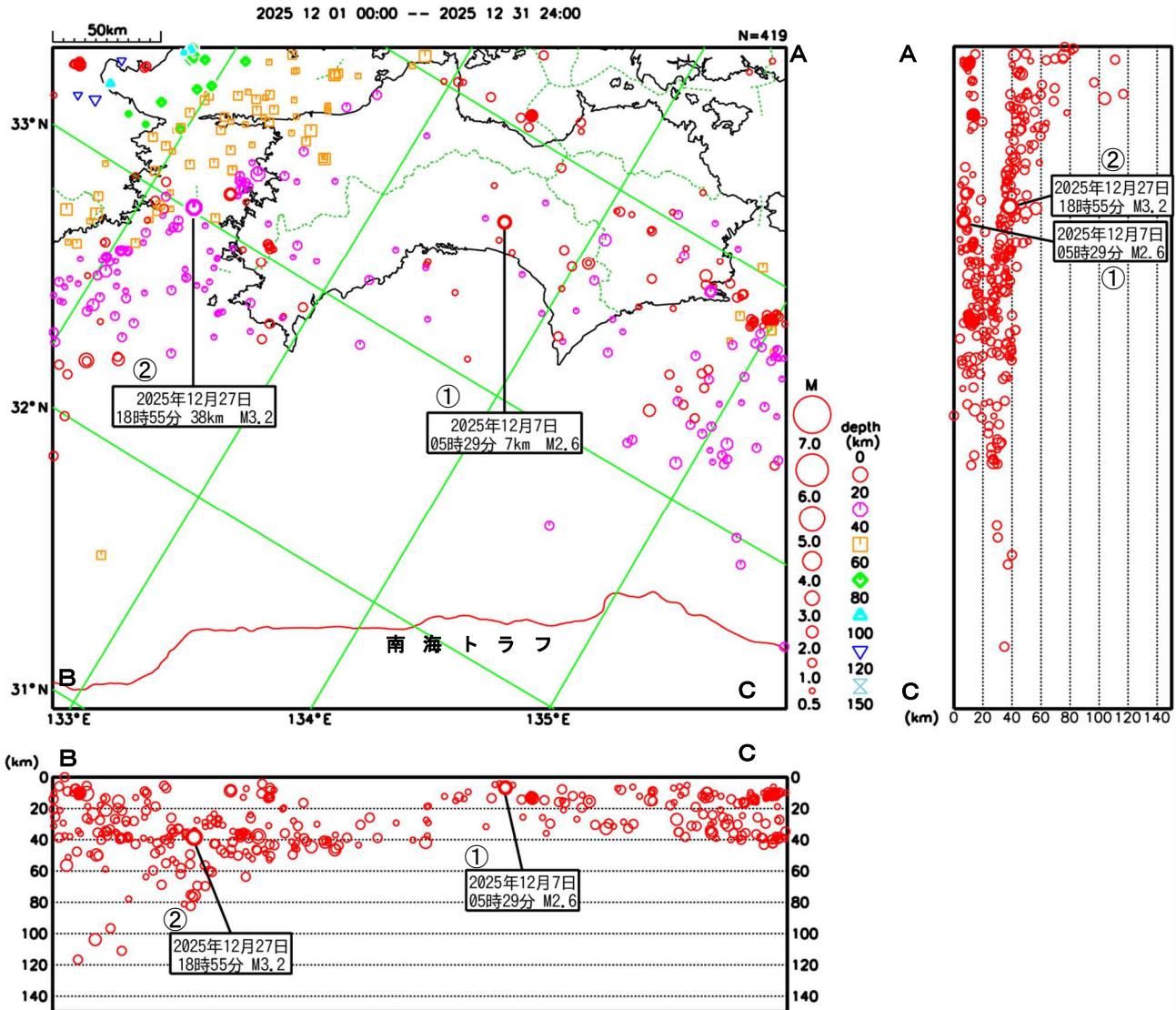
2025年(令和7年)12月

高 知 地 方 気 象 台

# 高知県の地震活動

## 「震央分布図及び断面図」

(2025年12月1日～12月31日)



震央分布図では、地震の規模を示すマグニチュード(M)はシンボルの大きさで表しています。震源の深さはシンボルの形と色を深さに応じて変えて表しています。右上の「N」は図中に表示しているシンボルの数(地震の回数)、右の「depth(km)」は地震の深さの凡例を示しています。

断面図(右図及び下図)は、震央分布図範囲内の地震の北北西～南南東(A-C)方向断面図(右)と西南西～東北東(B-C)方向断面図(下)を表し、それぞれの地震の震源の垂直分布を表しています。

## 「地震概況」

2025年(令和7年)12月に、高知県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は2回でした(前月は5回)。

7日05時29分、高知県中部の地震(深さ7km、M2.6、震央分布図①)により、高知市・香美市で震度1を観測しました。

27日18時55分、豊後水道の地震(深さ38km、M3.2、震央分布図②)により、宿毛市で震度1を観測しました。その他に、愛媛県、大分県で震度1を観測しました。

### 【その他、津波警報等の発表状況】

8日23時15分、青森県東方沖の地震(M7.6)により、北海道太平洋沿岸中部、青森県太平洋沿岸、岩手県に津波警報を発表し、北海道太平洋沿岸東部、北海道太平洋沿岸西部、青森県日本海沿岸、宮城県、福島県に津波注意報を発表するとともに、高知県のほか北海道地方から九州地方にかけての太平洋沿岸を中心に津波予報(若干の海面変動)を発表しました。

注) 地震概況にある数字は、「震央分布図」、「地震の表」及び「震度分布図」の番号に対応しています。

## 「高知県で震度1以上を観測した地震と各地の震度」

2025年12月

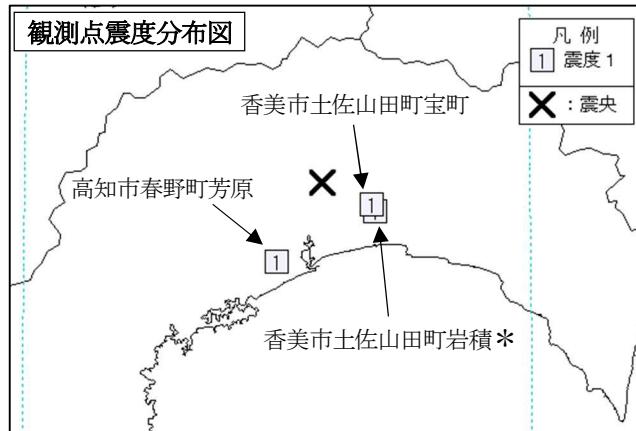
発震時刻（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度（高知県内ののみ掲載）					
① 2025年12月07日05時29分	高知県中部	33° 38.3' N	133° 35.3' E	7km	M2.6
高知県 震度 1	：高知市春野町芳原、香美市土佐山田町宝町、香美市土佐山田町岩積*				
② 2025年12月27日18時55分	豊後水道	33° 01.0' N	132° 14.1' E	38km	M3.2
高知県 震度 1	：宿毛市桜町*				

注) 観測点名の\*印は、気象庁以外(高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所)の震度観測点です。

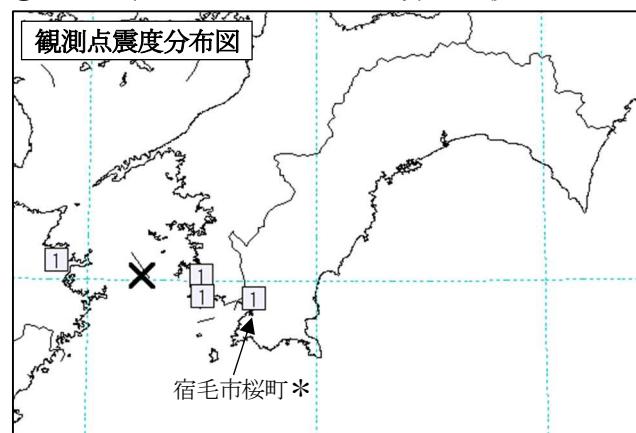
## 「高知県で震度1以上を観測した地震の震度分布図」

2025年12月

- ① 2025年12月07日05時29分 高知県中部 深さ 7km M2.6



- ② 2025年12月27日18時55分 豊後水道 深さ 38km M3.2



注) 観測点震度分布図には、県内で最も大きい震度を観測した観測点名を記載しています。

観測点名の\*印は、気象庁以外(高知県または国立研究開発法人防災科学技術研究所)の震度観測点です。

## 「地震一口メモ」

### 津波情報に活用する観測地点の変更について

国土地理院は、運用している駿潮場のうち一部での潮位観測を令和7年12月24日11時に終了しました。潮位観測が終了した駿潮場のうち、気象庁が津波の観測値の発表に用いていた観測点が全国で11地点あり、それら観測点では今後、津波の観測値の発表は行いません。高知県内では、「中土佐町久礼港」が該当しますが、周辺の津波観測点が引き続き活用可能なため、津波警報の発表等や実況監視に影響はありません。

#### ○気象庁の津波業務の概要

気象庁は、関係機関の協力を得て、沿岸の津波観測点及び沖合津波計の潮位データをリアルタイムで監視し、津波警報等の発表時には速やかに津波の実況を津波情報としてお知らせするとともに、実況に基づき津波警報の切替え、解除等の判断を行っています。

#### ○潮位観測終了に伴う対応とその影響

国土地理院が運用している一部駿潮場については、令和7年12月24日11時に潮位観測を終了することになりました。このため、潮位観測終了後は、左下表の観測点について津波情報における津波の観測値の発表は行いません※。一方、津波警報等の第1報は地震計のデータを基に発表しているため、その精度や迅速性に影響はありません。また、津波の実況監視や津波警報等の更新・解除には周辺の津波観測点を引き続き活用可能なため、それら業務への影響はありません。なお、津波警報等の発表時には、当該地点における満潮時刻及び津波の到達予想時刻を引き続き発表するため、防災対応の参考にして頂きますようお願いします。

これにより、津波情報において津波の観測値を発表する津波観測点は全国で444地点から433地点になります。また、高知県では4地点から3地点となります（右下図参照）。

表 津波の観測値の発表を終了する津波観測点（11 地点）

都道府県	情報発表地点名称	地点名称の読み	津波予報区	所属
北海道	小樽市忍路	おたるし おしょろ	北海道日本海沿岸 北部	国土地理院
北海道	奥尻島松江	おくしりとう まつえ	北海道日本海沿岸 南部	国土地理院
山形県	飛島	とびしま	山形県	国土地理院
山形県	鶴岡市鼠ヶ関	つるおかし ねずがせき	山形県	国土地理院
新潟県	柏崎市鯨波	かしわざきし くじらなみ	新潟県上中下越	国土地理院
静岡県	伊東	いとう	静岡県	国土地理院
静岡県	西伊豆町田子	にしいずちょう たご	静岡県	国土地理院
静岡県	焼津	やいづ	静岡県	国土地理院
高知県	中土佐町久礼港	なかとさちょう くれこう	高知県	国土地理院
佐賀県	玄海町仮屋	げんかいちょう かりや	佐賀県北部	国土地理院
鹿児島県	阿久根	あくね	鹿児島県西部	国土地理院

当該観測点については、令和7年12月24日11時以降、「津波観測に関する情報」での観測値の発表を終了します（令和8年3月12日までは「欠測」と発表）。「各地の満潮時刻・津波の到達予想時刻に関する情報」については、引き続き発表します。



図 高知県周辺の津波観測点の位置

定期刊行物 高知県の地震（高知地方気象台）

<https://www.data.jma.go.jp/kochi/kankobutsu.html>